

社会福祉協議会だより

発行／天童北部地域社会福祉協議会



天童原いきいきサロン

若松様でコロナ退散も祈願

参加者にはマスクを着用していただき、三密を避けるように万全の注意を払いながらのサロン。

7月には、スライドショー、10月には綾小路きみまろなどのDVD鑑賞で楽しみました。

また11月には、若松観音奥の院を散策し、健康保持とコロナ退散を祈願しました。

共同募金

皆さんの温かいお気持ちを 届けました

毎年、皆様のご理解をいただき「赤い羽根」や「歳末たすけあい」の共同募金を実施しています。赤い羽根の募金は共同募金会で集約し、被災地事業等に配分・活用されています。歳末たすけあい募金は、それぞれの地区の配分委員会で地区内の「支援が必要とされる皆さん方」にお届けしています。

ありがとうございました。

なお、本年度の北部地域の共同募金の実績は、次の通りでした。

歳末たすけあい共同募金	募金実績	1, 987戸	596, 100円
赤い羽根共同募金	募金実績	2, 056戸	925, 200円

いま 話題の「お片付け」とは…

社協の研修会から

自粛により恒例の先進地視察ができないことから、12月10日、「安心・安全な暮らしを支える整理術」と題して研修会を行いました。(株)環境管理センター代表の小林秀樹氏を講師に、「お片付け」について豊富な経験から話していただきました。



60代～70代の第一線を退く年齢になると、身の回りにモノがあふれ、整理整頓がなかなか厄介です。先生は「お片付けは元気なうちに」とアドバイスします。

片付けのポイントや具体的な進め方など、講師の経験に基づく話は、なるほどの連続でした。身の回りをすっきり、快適に暮らしましょう。

食生活改善北部支部では

「おいしい!!」の手紙に 胸が熱く

「学童郷土料理教室」に代わって10月26日、会員で「五目ぶかし」を作って学童に届けました。調理は新しい生活様式に基づいた衛生管理の下で行い、子供たちの喜ぶ顔を思い浮かべながら、130食をフードパックに盛り付けました。

後日届いた手紙には、「おいしくて感動した」「また食べたい」などなど。私たち推進員も胸を熱くしています。

次も楽しみに、待っててくださいね。



「いきいきサロン」あれこれ

北久野本一丁目

11月、22人が参加し、最上町の農家レストラン「たらふく工房満沢」を訪問しました。代表の菅さんからは、工房立ち上げの苦労談がありました。

交流では、食材の加工・調理法など地元独特のアイデアを教えてくださいました。



北久野本三丁目

隔月活動の予定も、今年度は9月に初めての顔合わせを行いました。

12月には、安否確認としてスタッフがクリスマスケーキを配布しました。

2月には新年会に代えて、赤飯や団子等を持って家庭訪問を行う予定です。



乱川

乱川でも様々な活動が、感染防止による中止という現状です。

初秋の一日、久しぶりのいきいきサロンでは、二胡の演奏と手品を楽しみました。

美しい二胡の音色を堪能した後は、手品です。その手さばきに、首をひねりました。



北久野本五丁目

コロナ禍のため活動自粛ということで、11月に屋内で三密を避けながら、お笑いのビデオ鑑賞をしました。

つかの間の安らぎという時間を過ごしました。



北久野本二丁目

思うように動けない生活が続き、皆さんの健康が心配です。家庭訪問を兼ね、年末に担当のスタッフで、サロン会員の皆さんに「クリスマスプレゼント」を届けました。

北久野本四丁目

今年度のいきいきサロンは、あえて行わないことにしました。

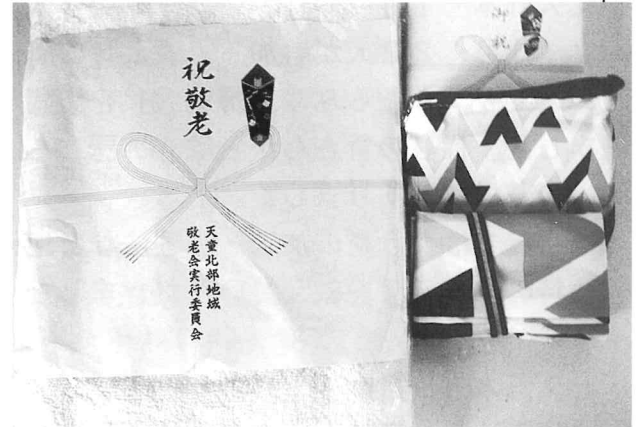
敬老会は中止に

記念品を届けました

例にもれず、ウイルスの感染症予防等の観点から、高齢の皆さんが一堂に会し、親密に交流する敬老会は中止になりました。

今年度の北部地域 77歳以上の対象者は794人でした。

天童市からの賀詞、祝品、北部地域記念品などをお届けして喜んでいただきました。



敬老会対象者の状況

天童北部地域	77歳以上		合 計	傘寿		合 計	米寿		合 計
	男	女		男	女		男	女	
北久野本	217	299	513	24	19	43	11	8	19
天童原	36	38	74	3	6	9	1	0	1
乱 川	49	67	116						
もみじ	10	13	23	0	1	1	0	2	2
春日会	8	15	23	1	1	2	1	1	2
桜 会	10	19	29	4	4	8	0	2	2
西 原	6	5	11	1	0	1			
せせらぎ	2	3	5						
計	335	459	794	36	37	73	16	17	33

コロナ収束まで、もう少しがんばりましょう!!

在宅介護のご家庭を訪問

北部地域の民生児童委員は、要介護の方を在宅で介護されるご家庭を訪問しています。

今年度は、12月にプレゼントの生活用品を持って63軒のご家庭を訪問し、それぞれの様子をうかがうことができました。

後 記

「不要不急」の外出自粛はもっともですが、「動かないことの不健康」も要注意です。手軽に体を動かす工夫を心掛けたいものですね。

この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。